

改革・改善サイクルに係る対応方針

子ども青少年部

所管課	グループ	事務事業名	評価員コメント	今後の方向性	具体的な取り組み内容	改善目標	備考
子ども青少年課	施設等運営(所)	枚方公園青少年センター青年文化事業	・目的に即し事業の重点化を図っては。	改善	青少年の交流がより深まり健全な育成につながることを目的とし、各種講習会、文化事業の内容を見なおし充実を図る。	枚方公園ユーススクエア等の講座の参加者数が定員に達することを改善目標とする。	
子ども青少年課	その他サービス	父子家庭生活支援員派遣事業	・現状と制度がマッチしているのか。 ・貴市における父子家庭の動向をしっかりと検証した上で、本事業の内容を実施していく必要あり。	改善	父子家庭の自立に向けた効果的な支援となるよう、父子家庭の動向やニーズ等を検証しながら、支援の対象となる各家庭の状況に応じた適切な支援を実施する。	父子家庭の動向やニーズ等を把握するための調査に取り組む。	

所管課	グループ	事務事業名	評価員コメント	今後の方向性	具体的な取り組み内容	改善目標	備考
子育て支援室	その他サービス	地域子育て支援拠点事業	<ul style="list-style-type: none"> ・事業目標の考え方を検証し、講習等は有料化を検討する。 ・本事業の達成指標が講習・講座数の実施割合となっているが、この種の事業は回数ではなく、内容で評価されるべきである。また、ここ数年、一定した講習・講座数であるが、もっと利用者数のニーズを汲み取り、より一層の効果的な満足度の高い講習・講座の検討が望まれる。さらに講習・講座内容によっては、一部有料化の検討も受益者負担の観点から必要。 ・事業目的に対して、成果指標は妥当か。講習、講座等の回数や内容の設定が重要であり、箇所数と併せて検討すべきである。また、費用負担のあり方も検討されなければならない。 	改善	事業目的を踏まえ、成果指標についてはより適切な指標の設定を検討する。また、講習・講座については、効果的な内容となるよう、利用者のニーズ把握に努めるとともに、費用負担のあり方についても検討する。	効果的で満足度の高い講座・講習をはじめとした魅力的な事業展開を図ることで、利用者の増加をめざす。	二次点検・評価対象事業
子育て支援室	その他サービス	ファミリーサポートセンター委託事業	<ul style="list-style-type: none"> ・依頼側と提供側のミスマッチングについて内容精査が必要では。 	現状のまま継続	依頼会員の利用開始前に、提供会員の自宅で、依頼会員と提供会員が顔合わせする機会があるため、活動内容に関してミスマッチによる大きいトラブルは見受けられないが、依頼会員が利用を希望する日程と、紹介された提供会員のいずれもが都合が合わないため活動に結びつかないケースが見受けられる。より多くの提供会員を紹介できるよう会員数の確保に努めるとともに、これまでの内容の精査等を行いながら、会員組織運営のさらなる充実をめざす。		
家庭児童相談所	その他サービス	育児支援家事援助事業	<ul style="list-style-type: none"> ・支援家庭を確実に把握する方法の確立。 	現状のまま継続	保健センターにおける母子保健業務等、本事業の育児支援が特に必要と考えられる家庭を把握された場合には、関係機関で連携して利用に結びつけることができるよう、事業のさらなる充実を図っていく。		